



BULLETIN

☆国際会長(IP)

Edward Ong エドワード・オン
(シンガポール)

主 題: "Faith, Love, Action"
「信念、愛、行動」

スローガン: "Together Stronger"
「共に、より強く」

☆アジア太平洋地域会長(AP)

田上 正 (熊本むさし)

主 題: "Act now with faith and love!"
「信念と愛を持って行動しよう!」

スローガン: "Contribute to local society
together with YMCA and Youth!"

「YMCA、ユースと共に地域社会に
貢献しよう!」

☆西日本区理事(RD)

中井 信一 (奈良)

主 題: 「世界中の仲間とYYYライフを楽しみま
しょう!!」

"Let's enjoy the YYY life together
with our friends all over the
world!!"

スローガン: 「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」

"Stay with you. Never forget
you."



CHARTERED 21.NOV'87
CLUB OFFICE
SANJO-YANAGINOBANBA
NAKAGYO-KU, KYOTO 604-8030 JAPAN
TEL (075) 231-4388 FAX (075) 255-2805

Kyoto wings

京都ウイングワイズメンズクラブブリンテン2025年8月1日発行/第39巻 第1号 通巻458
アドレス <http://www.kyotowings.com>

会 長 President 上田敦/Atsushi Ueda
副会長 VicePresident 本多悠祐/Yusuke Honda・木下敬悟/Keigo Kinoshita
書 記 Secretary 長谷川卓哉/Takuya Hasegawa・北川雅俊/Masatoshi Kitagawa
会 計 Accountant 奥田健登/Kento Okuda・谷口豊/Yutaka Taniguchi

2025. 11
Vol.461

★クラブ会長主題 『仲間とつながる、未来とつなげる ～明るく、楽しく、元気よく!』

●今月の聖句 「ひとりよりもふたりが良い。ともに労苦すれば、その報いは良い。
倒れれば、ひとりがその友を助け起こす。倒れても起こしてくれる友
のない人は不幸だ。」 コヘレトの言葉 4章9節～10節

『ファンド活動、クラブの活動で感じたこと』

ファンド委員長 佐藤 博人

39期ファンド委員長を拝命しました。10月までの委員会活動とクラブの活動で感じた事について記します。ファンド目標額として、前期50万円に対し、今季70万円と設定しました。目標高めは、少しでも多くの活動資金をとの思いによります。増分に対しては新規案件が必須であり、委員会内での検討とメンバーからの情報収集を行いました。

10月までの実施案件は、前期同様のオークション、お肉、うなぎ、ジャガイモと、新規のサンガチケット、黒枝豆です。新規はメンバーさんからの情報提供によるものです。チケットでは告知後、サッカーファンが少ないためか全く反応なしでした。しかし、後日、例会後の懇親や奉仕活動時に、チケットの話をすると、よほど私が困り顔に見えたのか、その場で知人への電話や、翌日の間合わせで、結果、チケット完売(6枚)に至りました。これは、もちろん皆さんのファンド意識(意義)の高さによるものと思いますが、自分では新人委員長への激励応援と皆さんの思いやり(優しさ)と解釈して大変感謝しています。

思いやりについてはクラブ入会1年余ですが、懇親会時や奉仕活動時にいて常にメンバーの皆さんから大変よく感じることです。しかも自然体です。これはクラブの活動全体を通して、特に奉仕活動参加の積み重ねによる「きずな・つながり」の中で醸成されているように思いました。人生において人を思

DATA OF OCTOBER

	第1例会	第2例会
●10月在籍者46名	35名	35名
メンバー	0名	0名
メネット	0名	0名
コメット	0名	0名
ゲスト	0名	0名
ビジター	0名	0名

●10月月間メイキャップ者数	0名
●10月月間出席率	76.1%
●BFポイント 切手	0 pt 累計
10月分 現金	0 円 累計
●ニコニコ 10月分	45,100 円 累計
●ファンド 10月分	0 円 累計

11月の強調テーマ

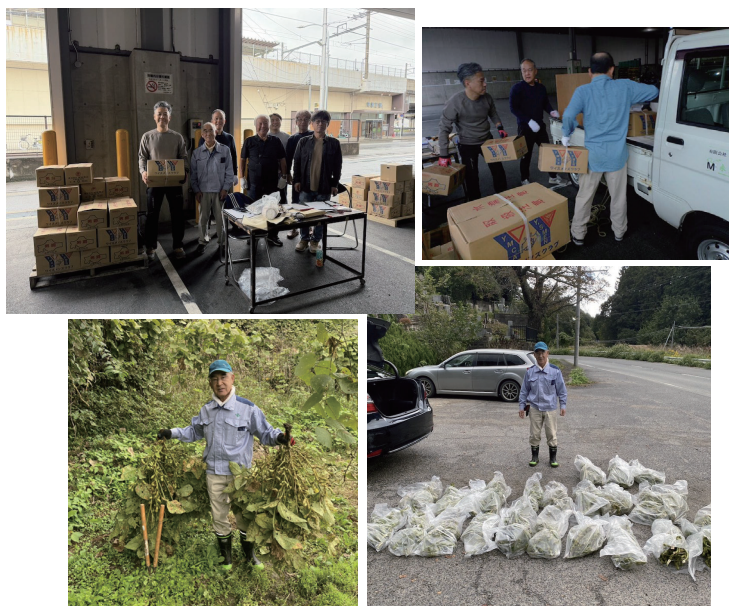
BF

BF(ビルディングフェロウシップ)の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう。古切手を集め、メンバー同士で交流を深めましょう。

中西 賢一

国際・交流事業主任(熊本にし)

いやる心はとても大切な事と思います。自身の安寧にも繋がります。今後も委員会活動含むクラブの活動全体を通して、皆さんと同じように「思いやり(優しさ)」の心を少しでも醸成できればと思っています。



YMCA NEWS:



【ホームページ上で

募金ができるようになりました】

京都YMCAのホームページ上からクレジットカードでも寄付・募金ができるようになりました。

詳細は→https://kyotoymca.or.jp/?page_id=2026
または下記二次元コードをご覧ください。
引き続きのご支援をお願い申し上げます。

●ホームページ上で手続きいただける寄付・募金は以下です。

- A. リトリートセンター開設 60 周年記念募金
- B. 公益活動寄付金
- C. 国際協力募金
- D. 奉仕活動基金
- E. 子ども支援基金



10月の例会

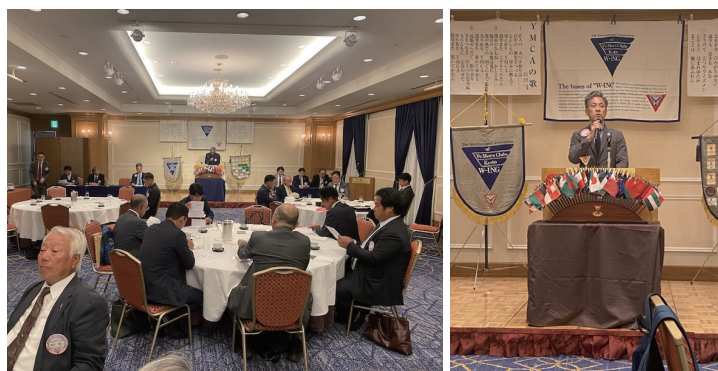
第一例会

日 時: 10月2日(木) 19:00～

場 所: ホテル日航プリンセス京都

プログラム: 臨時総会

ウィングクラブ第39期もあっという間に四半期がすぎ、10月の第一例会は、臨時総会からはじまりました。議題は、メンバーの高齢化に対応するため、名誉会員を名誉功労会員と改称し、新たに功労会員制度を設定するための会則改正案でした。体力面あるいは健康面の理由で定期的な例会出席が困難となったがクラブとの繋がりは維持したいというメンバーが生じた場合の選択肢を増やすという趣旨が説明され、これに対し、メンバー間の公平の観点や一定の在籍年数を功労会員選定の条件とする点に対する意見も出され、活発な議論が行われた結果、提案どおり承認されました。今後、功労会員制度が活用されることが期待されます。臨時総会が長引いたため、メインプログラムとして予定されていたメンバースピーチが次の機会に持ち越しとなりましたが、総会で多くの意見が出たことは良かったと思いました。(錦織 秀臣)



第二例会

日 時： 10月16日(木) 19:00～

場 所： ホテル日航プリンス京都

プログラム： 京都検定アワー

10月16日、10月第二例会が開催されました。

テーブル数は5卓、出席人数の少なさが少し気になりました。

会長の挨拶では総会で今季はウイングの活動をしっかりと他クラブにもアピールして行きたいと決めていたので報告書を事業終了後迅速に提出して下さいとお達しがありました。委員長の皆さま頑張って報告書を書きましょう!!

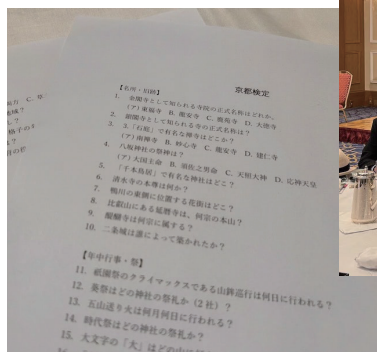
ウイングの活動は他クラブに引けを取らないので西日本区大会で名前を呼ばれたいですね!

メインプログラムは『京都検定アワー』京都人として京都を再認識しようという趣旨です。小手調べに映像を使い京都の通り名当てクイズ。Google マップの空撮のような映像で京都の道を上から見るのですが普段通っている道も地上から見える景色とは全く違い随所にヒントになる建物などが写ってるのですがみんな首を傾げるばかり。

でもみんな答えてやろうと必死にスクリーンを見つめる姿も新鮮に見えました。そして京都検定の筆記テストでは黙り込んで答案用紙を覗き込む姿も受験生の様で面白かったです。脳トレにもなりなかなかいい発想のプログラムだったと思います。企画されたドライバー委員会の皆さまありがとうございました。

例会終了2階のBARでお酒を飲みながらの京都の通り名当てクイズはなかなか盛り上がりました!!

(中村 誠司)



10月の事業参加

国際協力基金

日 時： 10月26日(土)

場 所： 河原町四条の交差点

小雨混じりのなか、YMCA 国際協力募金が例年通り行われました。今回ウイングクラブは河原町四条の交差点担当でした。ウイングクラブからは上田会長以外7名ほどの参加でしたが、野外の小学年の子ども達が頑張ってくれて7拠点なかでは一番多くの募金を集める事が出来ました。

3時間ほどのワークですのでもう少し頑張って参加してもらえしたいと思います。よろしくお願いします。

(谷口 豊)



三条河原町、YMCA 前、
四条河原町、四条烏丸、
河原町御池、三条大橋、
四条大橋、7箇所にて
合計 249,571 円 の
募金が集まりました。

